

横浜美術館開館 25 周年と西区制 70 周年を記念して

3 月 29 日 (土) は無料で展覧会をご覧ください！

現在横浜美術館では、「開館 25 周年記念 魅惑のニッポン木版画」展を好評開催中です。本年当館では、開館 25 周年、西区制 70 周年を迎えることを記念し、「みなとみらい 21 さくらフェスタ 2014」の期間に合わせ、3 月 29 日 (土) 当日に限り展覧会をどなたでも観覧無料でお楽しみいただけます。

「魅惑のニッポン木版画」展は勿論、2014 年度コレクション展第 1 期「ともだちアーティスト II」も無料でご覧いただけます。

また、当日は横浜美術館メールニュース新規登録キャンペーンを行い、メールニュース会員に新規ご登録いただいた先着 300 名様に横浜美術館オリジナルノートをプレゼントいたします。ぜひこの機会に多くの方に観覧いただきたく、広くご報道いただければ幸いです。



撮影：笠木靖之

横浜美術館開館 25 周年×西区制 70 周年記念

開催日：2014 年 3 月 29 日 (土)

■展覧会観覧無料

【時間】10:00～18:00 (入場は 17:30 まで)

「魅惑のニッポン木版画」、「コレクション展」ともに観覧無料

■メールニュース新規登録キャンペーン

【時間】11:00～

【場所】横浜美術館グランドギャラリー

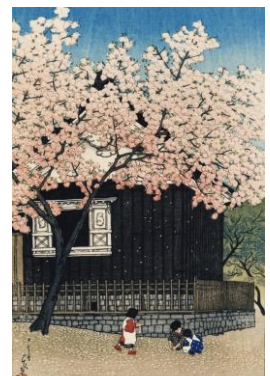
※ノベルティがなくなり次第終了

企画展：開館 25 周年記念 魅惑のニッポン木版画

日本人にとって最も親しみ深い芸術表現のひとつである木版画。江戸時代、浮世絵によって「庶民の芸術」として定着し、その後も大正、昭和を通じて、豊かな歴史が形作られてきました。本展では千代紙など生活を彩った品々や現代の作家による新作も加えた約 220 件を通じて、各時代の木版表現の粋をご紹介します。本展は 5 月 25 日 (日) までの開催です。※会期中一部展示替えがあります。

2014 年度コレクション展第 1 期「ともだちアーティスト II」

横浜美術館の所蔵品を作家同士の交友関係を元に展示してみるとどのような並べ方になるのか。2014 年度第 1 期は作家同士のつながりに焦点を当てて、作品を展示しています。そのほか、新収蔵作品として奈良美智の《春少女》(2012)を特別展示しています。本展は 5 月 25 日 (日) までの開催です。



川瀬巴水
《「東京十二題」春のあたご山》
1921 年 (大正 10) 多色木版
36.5×24.3cm 横浜美術館蔵

お問い合わせ先 *本日は 19 時まで在席しております。

横浜美術館 【横浜市芸術文化振興財団】

経営管理グループ グループ長

操 和憲

Tel 045-221-0307

経営管理グループ 広報・渉外チーム 広報担当

宮野、藤井、窪田

Tel 045-221-0319